

- 問1 欧州連合（EU）が加盟国間の経済的格差を是正し、地域全体のバランスの取れた発展を図るために実施している仕組みとして、正しいものはどれですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）
1. イギリスが離脱した2020年以降、東ヨーロッパへの経済的支援を廃止し、各国独自の関税制度を復活させた。
 2. 経済的格差のある国同士の貿易を制限し、西ヨーロッパ諸国のみで共通通貨ユーロを使用している。
 3. すべての加盟国の物価と賃金を強制的に一律にするため、共通の価格管理制度を導入している。
 4. 加盟国からの拠出金を財源とした補助金を、経済発展が遅れている地域に配分している。
- 問2 ヨーロッパ諸国の言語の分類について述べた文として、ドイツ語、英語、オランダ語などが含まれる言語グループの特徴を説明したものを選びなさい。（2024年 千葉県公立入試 類似）
1. ロシア、ポーランド、ブルガリアなど、主にヨーロッパの東部を中心に分布している。
 2. フィンランドやハンガリーなど、周辺の国々とは系統が異なる独自の分布を示している。
 3. イギリスや北欧諸国など、主にヨーロッパの北部から中部にかけて分布している。
 4. フランス、イタリア、スペインなど、主にヨーロッパの南部を中心に分布している。
- 問3 ヨーロッパ南部の地図において、地中海の北側に東西に弧を描くように広がるアルプス山脈の地形的特徴について、正しい説明を選びなさい。（2024年 石川県公立入試 類似）
1. 環太平洋造山帯の一部であり、現在も大規模な火山活動が連続している。
 2. 形成された時代が古く、長年の浸食によってなだらかな丘陵地帯となっている。
 3. 形成された時代が新しいため、標高が高く険しい新期造山帯に属している。
 4. 氷河の影響を全く受けておらず、なだらかな斜面が続く安定陸塊である。
- 問4 北緯約49度に位置するフランスのパリと、北緯約43度に位置する日本の札幌の統計データを比較したとき、パリの気候の特徴を説明したものと正しいものはどれですか。（2017年 香川県公立入試 類似）
1. 季節風の影響を強く受けるため、札幌に比べて夏と冬の気温差が非常に大きい
 2. 札幌よりも北に位置しているが、冬の気温は札幌よりも高く、年間の降水量の変動も小さい
 3. 寒流の影響を強く受けるため、一年を通じて降水量が少なく、札幌よりも乾燥している
 4. 札幌よりも北に位置しているため、冬の気温は札幌よりも大幅に低く、夏に降水量が集中する
- 問5 イギリスやドイツの宗教構成を示す統計において、プロテスタントやカトリックといったキリスト教の諸宗派と並び、近年、人口の約4割から5割に達する大きな割合を占めている層として正しいものを選びなさい。（2018年 愛知県公立入試 類似）
1. 特定の宗教を信仰しない無宗教層
 2. 仏教を信仰する東洋系移民の層
 3. 南欧で主流となっているカトリック層
 4. 東ヨーロッパに多い正教会の層
- 問6 イタリアのローマ周辺など、地中海沿岸の地域で見られる、夏季に降水量が極端に少なく乾燥するという特徴を持つ気候区分と、その環境に適応した代表的な農作物の組み合わせとして正しいものを次の中から選びなさい。（2026年 神奈川県公立入試 類似）
1. 地中海性気候 — オリーブ
 2. 地中海性気候 — パナナ
 3. 西岸海洋性気候 — オリーブ
 4. 西岸海洋性気候 — パナナ
- 問7 ヨーロッパで国境を越えた結びつきを強め、加盟国間での関税撤廃や人々の移動の自由化を実現してきた地域統合の名称として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. ASEAN（東南アジア諸国連合）
 2. MERCOSUR（南米共同市場）
 3. EU（ヨーロッパ連合）
 4. USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）
- 問8 ヨーロッパの地形について述べた次の文のうち、フィヨルドの特徴や分布を正しく説明しているものはどれですか。（2020年 岐阜県公立入試 類似）
1. イタリア半島の南部に多く見られ、温暖な気候を利用したオリーブの栽培が海岸沿いで盛んに行われている。
 2. ライン川の下流に位置するオランダで見られ、海を干拓して造られたポルダーと呼ばれる広大な平地を指す。
 3. スカンジナビア半島の西側に発達しており、海岸線から数十km以上も奥まで海水が入り込んでいる場所がある。
 4. アルプス山脈のふもとに位置し、石灰岩が溶食されてできたドリーネやツバーレといった窪地が連続している。
- 問9 フランスの産業的特徴について、工業面での国際的な取り組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）
1. EU最大の農業国であるため、航空機などの高度な工業製品は北欧諸国からの輸入に依存している。
 2. 安価な労働力を確保するため、航空機の組み立て工場のすべてをアジアやアフリカに移転させている。
 3. ヨーロッパ諸国間で部品製造を分担する国際分業を行い、国内で航空機の最終組み立てを行っている。
 4. 他国に頼らず、全ての航空機部品を自国内で一貫生産する体制を築いている。
- 問10 1993年にマーストリヒト条約の発効によって設立されたヨーロッパ連合（EU）において、加盟国の多くが導入している共通の通貨の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2017年 大阪府公立入試 類似）
1. ポンド
 2. ドル
 3. 円
 4. ユーロ
- 問11 北ヨーロッパの高緯度地域などの統計資料において、海岸線が非常に複雑に入り組んでいる様子が示されることがあります。この地形は、かつて大陸を覆っていた氷河が大地を深く削り取り、その後に海面が上昇して海水が入り込むことで形成されました。このような地形を何と呼びますか。（2026年 青森県公立入試 類似）
1. リアス海岸
 2. エスチュアリ（三角江）
 3. フィヨルド
 4. カルスト地形
- 問12 EU（欧州連合）域内での自由な移動の影響について説明した次の文章の（ ）に当てはまる言葉の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。「EU内では国境を越えた移動が自由であるため、所得格差を背景に（ ① ）から（ ② ）へと人々が移動する傾向がある。その結果、（ ① ）の諸国では、働き手が流出することによる（ ③ ）が大きな社会問題となっている。」（2024年 大分県公立入試 類似）
1. ① 西ヨーロッパ ② 東ヨーロッパ ③ 失業率の上昇
 2. ① 南ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 出生率の急激な上昇
 3. ① 東ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 労働力の不足
 4. ① 東ヨーロッパ ② 北ヨーロッパ ③ 人口密度の過密化

答え合わせ・解説

問1	答え 4 加盟国からの拠出金を財源とした補助金を、経済発展が遅れている地域に配分している。	EUは単一の市場として統合を深める一方で、国や地域ごとの経済的格差が課題となっています。この格差を埋めるために、各加盟国が支払う「拠出金」を主な財源として、インフラ整備や産業振興のための補助金を経済的に不利な地域へ重点的に投入しています。これにより、地域全体の底上げと統合の安定を図っています。
問2	答え 3 イギリスや北欧諸国など、主にヨーロッパの北部から中部にかけて分布している。	ドイツ語や英語が含まれるゲルマン系言語は、ヨーロッパの北西部や中部に位置する国々で主に話されています。問題文にある「フランスやイタリア」はラテン系言語、「ロシアやポーランド」はスラブ系言語の分布域です。高校入試では、地図上の位置（北西・中部のゲルマン、南部のラテン、東部のスラブ）と代表的な国名を結びつける力が問われます。
問3	答え 3 形成された時代が新しいため、標高が高く険しい新期造山帯に属している。	アルプス山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯に含まれる新期造山帯の山脈です。地殻変動が活発な時期に形成されたため、浸食がまだ十分に進んでおらず、4000メートル級の鋭い山々が連なっているのが最大の特徴です。
問4	答え 2 札幌よりも北に位置しているが、冬の気温は札幌よりも高く、年間の降水量の変動も小さい	パリは札幌よりも高い緯度にあります。北大西洋海流（暖流）と偏西風の影響により、冬の寒さが和らげられています。これに対し、札幌は大陸からの季節風の影響を強く受けるため冬の寒さが厳しく、パリの方が冬の気温は高くなります。また、パリが属する西岸海洋性気候は、一年を通じて偏西風の影響を受けるため、月ごとの降水量の変化が少なく、グラフの起伏が緩やかになるという特徴があります。
問5	答え 1 特定の宗教を信仰しない無宗教層	西欧や北欧の先進諸国では、社会の世俗化や価値観の多様化が進んでおり、伝統的なキリスト教の枠組みに属さない人々が増加しています。イギリスやドイツの宗教別人口割合をみると、プロテスタントとカトリックが混在する一方で、いずれの宗教も信仰しない「無宗教」の割合が40%から50%近くにまで上昇しているのが現代のヨーロッパにおける大きな特徴の一つです。
問6	答え 1 地中海性気候 — オリーブ	温帯のうち、夏季に亜熱帯高圧帯の影響を受けて乾燥し、冬季に降水が見られる気候を地中海性気候と呼びます。この気候では、乾燥に強いオリーブやブドウ、柑橘類などの樹木作物の栽培が盛んに行われています。バナナは熱帯の高温多湿な環境で栽培される作物であり、西岸海洋性気候は偏西風の影響で一年を通して降水量の変化が少ない気候を指すため、夏季の乾燥という特徴には当てはまりません。
問7	答え 3 EU（ヨーロッパ連合）	ヨーロッパの国々が統合を進め、加盟国間での関税撤廃や国境を越えた自由な移動を実現した組織は「EU（ヨーロッパ連合）」です。他の選択肢はアジアやアメリカ大陸における地域統合となります。
問8	答え 3 スカンジナビア半島の西側に発達しており、海岸線から数十km以上も奥まで海水が入り込んでいる場所がある。	フィヨルドは、かつて大陸氷河が発達していた高緯度地域に多く見られます。ヨーロッパでは特にスカンジナビア半島のノルウェー沿岸が有名で、非常に奥行きが深く、水深も深い湾が形成されています。これにより、大型客船が湾の奥まで入り込むことができ、観光資源としても活用されています。なお、石灰岩の溶食による地形は「カルスト地形」と呼ばれます。
問9	答え 3 ヨーロッパ諸国間で部品製造を分担する国際分業を行い、国内で航空機の最終組み立てを行っている。	フランスは高い工業技術を持ち、特に航空機産業では、ドイツやイギリスなど周辺国と部品の製造を分担する「国際分業」の体制をとっています。南部のトゥールーズなどの都市において、それらを集約して最終的な組み立てを行うなど、ヨーロッパの工業ネットワークの核となっています。
問10	答え 4 ユーロ	ヨーロッパ連合（EU）の多くの加盟国で導入されている共通の通貨は「ユーロ」です。EUは域内での人、物、資本、サービスの移動を自由化することを目指しており、その一環として通貨を統一することで、両替の手間を省き、経済を活性化させる狙いがあります。
問11	答え 3 フィヨルド	氷河はその巨大な重量によって、地面を底の平らな「U字形の谷」に深く削り取る性質があります。地球の気温が上昇して氷河が溶け、海面が上昇した際に、そのU字形の谷へ海水が深く浸入することで、切り立った崖に囲まれた細長い入り江が作られます。ノルウェーの海岸線などはその代表的な事例です。
問12	答え 3 ① 東ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 労働力の不足	EU域内では、経済的に豊かな西ヨーロッパ諸国と、旧社会主義国が多い東ヨーロッパ諸国の間に賃金格差が存在します。そのため、より良い生活条件を求めて東ヨーロッパから西ヨーロッパへ人々が移動します。この結果、東ヨーロッパでは自国で働く人々が減少し、経済成長を支えるための「労働力の不足」が顕著になっています。これは地域格差の是正を目指すEUにとっての大きな課題の一つです。